



■ 学校では子どもたちの自主的・自治的な活動を大事にしています。子どもたちはアイデアを出し合い、充実した活動を推し進めています。

保健集会「コロナに負けるな！」(11/20・27)

児童会「健康第一保健委員会」の皆さんが保健集会を開きました。三密を避けるため、上学年と下学年に分け、2回、新型コロナウイルスのことや感染症予防について全校のみんなに伝えてくれました。

新型コロナウイルスへの知識を深めたり、正しい手洗いの仕方を練習したりすることができました。また、9月末に保健委員会が行ったアンケート結果では、「毎日マスクをつけている人は120人」だったことや「高梨小学校のわたしたちが一番できていないのはソーシャルディスタンス」だったことも伝え、具体的にどうしたらよいか注意を促してくれました。



健康第一保健委員会が伝えた
新型コロナウイルス感染症を防ぐ学校でのやくそく

- ◇ 健康観察をしてから登校します。
※体調が悪い時には無理をして登校しません。
- ◇ 手を石けんだけでいいぬいに洗います。
うがいもします。
- ◇ アルコール消毒をします。
マスクをつけます。
- ◇ ソーシャルディスタンスを守ります。
※大声を出したり、人とくっついたりしません。

サンキュー

児童会「あいさつ39運動」(11/30~12/4)

～「あいさつ日本一」をめざして～

今年度の児童会テーマは、「協力し合い 明るい笑顔で あいさつ日本一」です。児童会では、「運営委員会」の皆さんが中心となって、全校のみんながこのテーマの姿になるよう様々な取り組みをしてきています。(詳しくは 学校報 No.17 をご参照下さい。)

今回、児童会が打ち出した「あいさつ39運動」は、「あいさつ日本一」を実現するためもうひとがんばりしようと位置づけた取り組みです。一週間の間に、「ありがとう」の気持ち^{サンキュー}をこめ「39人」を目標にあいさつを広げようというものです。

前からお伝えしているように高梨小学校の子どもたちのあいさつはとても素晴らしいです。前期の終業式では校長から子どもたちへ、高梨っ子のあいさつの素晴らしさを、次のように伝えていました。



- ① はっきりとあいさつします。… 大きな声で、はっきりとします。
- ② 爽やかにあいさつをします。… もごもごせず、透き通る声であいさつをします。
- ③ 目を見てあいさつをします。… ちゃんと相手の方を向いてあいさつします。
- ④ 自分からあいさつをします。… 後ろからでも階段の上からでも、あいさつの声を届けます。

「はっきり、さわやか、目を見て、自分から」これが高梨小のあいさつの魅力です。

今回、子どもたちは、より高い目標に向けてがんばろうとしています。子どもたちが「日本一だ」と自信をもって言えるよう、私たち職員も精いっぱい応援したいと思います。

